

ZGM501

土壌・土質改良機（スキッドタイプ）
SOIL REMEDIATION EQUIPMENT



概要

土木・建設工事等で発生する堀削残土、汚水処理等で発生する脱水ケーキ等を改良土として再生する土壌・土質改良機です。多種の原料が投入されるバイブレーティンググリッドは、大塊異物の除去・選別と粘性の強い原料をほぐす大事な工程です。

固化材はコンベヤスケール計量に連動し固化材タンクから適正量を供給・添加します。混合カッタNo.1は、ほぐし+混練です。2軸解砕機は原料に応じて可変速／正逆式で解砕+混練です。混合カッタNo.2は、ほぐし+混練で、改良土を生産します。

混練や配合の性能に左右されやすい土質改良において、本機は粘性及び含水率の高い原料をほぐし、又3回繰り返し混練を行うことで均等で良好な混練状態の土質を保ちます。固化材(改良材)の効果を最大限に生かすこのシステムは他に類がなく、多種の原料に対応し、しかも低コストで質の高い改良土が生産できます。

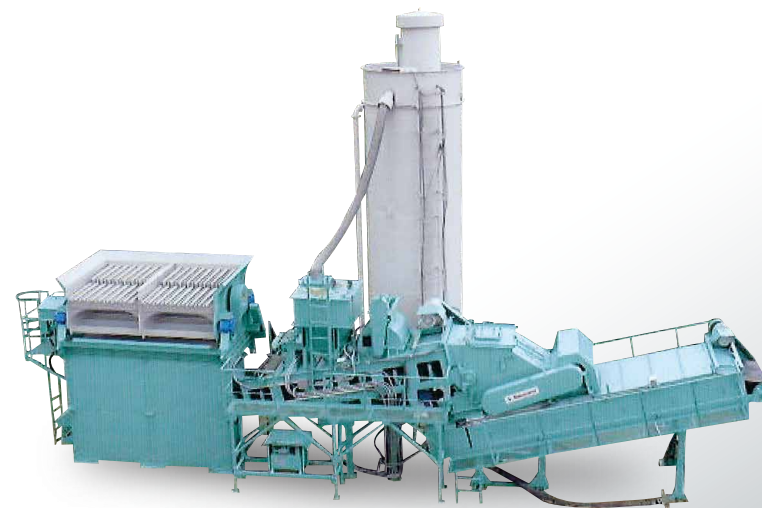
仕様表

型 式	バイブレーティンググリッド				混合解砕機			標準 処理能力 (m ³ /h)	発電機 (kVA)	所要 動力 (kW)	固化材 タンク 容量 (t)	総質量 (t)
	型 式	スクリーン面寸法 幅×長さ(mm)	傾斜 角度 (度)	最大供給寸法 厚さ×幅×長さ (mm)	型 式	供給口寸法 幅×長さ (mm)	最大 供給寸法 (mm)					
ZGM501	NVG1801	1800×2000	0~19	100×340×400	NMS902	760×300	100	10~60	125	89	2	18

■処理能力は、原料の質、投入塊、粒度により異なります。 ■本機の仕様・寸法は改良のため予告なく変更することがあります。

ZGM1001

土壌・土質改良機（定置式）
SOIL REMEDIATION EQUIPMENT



概要

土壌・土質改良機ZGM1001は、ZGM501のスキッドタイプの生産アップを計り、稼働を考慮せず定置式にしました。この場合、固化材タンクにつなぐ固化材サイロ（オプション）を設置することができ、連続的に稼働ができるようになります。大量の土質改良が必要な場合に最適です。

特長

- 選別とほぐしのバイブレーティンググリッド
- 原料に応じて、角度調整可能
- タッチパネル操作盤
- 原料切り出し量調整ダイヤル
- 固化材配合量調整機能
- 材料と固化材混合カッタ
- 各種の表示灯
 - 非常停止・過負荷停止(赤色)
 - 配合運転中(青色) ●固化材空(黄色)
- 多用途な混合改良機
 - ※固化材サイロ（オプション）
 - ※ラジコン（オプション）

仕様表

型 式	バイブレーティンググリッド				混合解砕機			標準 処理能力 (m ³ /h)	所要 動力 (kW)	固化材 タンク 容量 (t)	総質量 (t)
	型 式	スクリーン面寸法 幅×長さ(mm)	傾斜 角度 (度)	最大供給寸法 厚さ×幅×長さ (mm)	型 式	供給口寸法 幅×長さ (mm)	最大 供給寸法 (mm)				
ZGM1001	NVG3301	3300×2000	0~18	100×340×400	NMS1202	1100×330	100	50~120	132	2	20

■処理能力は、原料の質、投入塊、粒度により異なります。 ■本機の仕様・寸法は改良のため予告なく変更することがあります。